

公表:令和2年2月4日 事業所名 一般社団法人 Natural こども発達支援所はる(放課後等デイサービス) 回答率59%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41%	38%	14%	7%	・十分ではないと思う ・狭いと感じる ・こどもの数と職員の数を見ると狭い。	・別館(5名程度)、本館(10~15程度)に分けて支援を行っています。 ・来年度は新たに事業所を設けて支援を行います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	59%	34%	3%	3%		・研修会には多く参加し、専門性を確保するよう努力しています。 ・次年度も、OT2名、看護師1名、保育士1名、児童指導員1名を採用予定です。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	72%	24%	0%	3%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	72%	17%	3%	7%	・こどもに合わせた支援をして頂いている。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	66%	21%	3%	7%		・宿題にてリハビリテーションを行えない児も多く、必要性を十分に踏まえて、保護者と検討したいと考えています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	48%	34%	3%	14%		・ふれあいフェスタで交流の場面を作ったが、参加者が少なかったです。また、参加しやすいように、新しい企画したいと思います。
保護者 への説 明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	83%	17%	0%	0%	・よくわからない部分もあり、何を聞いたらよいかわからない。	・利用のマニュアル等の作成をしたいと思います。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	79%	14%	7%	0%	・学校と家庭内の連携ができていない、担当が分からない ・直接お会いすると詳しく教えて下さる。	・親御さんとの面談の機会や訪問日を検討したいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	72%	17%	10%	0%	・もう少し助言や困っている事を理解してほしい。 ・希望日を記入しても連絡が一切来ない。	・利用希望日は今後、スマートホンから申し込みと確認できるようになります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	59%	21%	3%	17%	・ことりの広場は参加者が少ない	・講演内容をより充実し参加しやすいように検討します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	59%	10%	3%	28%	・伝えたい事が伝わらない ・苦情は無い、苦情を伝えた事が無い	・意見箱や LINE 等をご利用いただきその都度意見を下さい。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	79%	14%	3%	3%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	66%	21%	3%	10%		・「はる」便りの発行を増やすと共に、HP での活動報告を増やしたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	83%	24%	3%	3%	・リハビリの内容が壁に貼ってある。	・支援内容の質を確保するために、スタッフが共有できるようにしています。貼る場所を変えて対応します。
非常時 等の対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	69%	24%	3%	3%	・感染対策で利用できない基準を示してほしい	・利用のマニュアル等の作成をしたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	52%	31%	0%	17%	・うちの子はやって無い	・年に2回行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	59%	34%	7%	0%	・孤立している様子。 ・楽しみにしている。居心地の良い場所になっている。	・一緒に遊ぶ事を強制はできませんので、集団の場にいられるようには促しています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	66%	28%	3%	0%	・こどもが成長しているのを感じる	

特に評価が低い項目の今後の対応

- ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか→15~20名/日を別館と本館に分けて対応しています。来年度は4月から1事業所を設置して各10名定員として対応予定です。
- ②職員の配置数や専門性は適切であるか→職員は現在22名で、来年度からOT2名、保育士1名、看護師1名追加します。今度も施設外研修に30以上の参加し専門性と質を保つようになっています。
- ③放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか→「はる祭り」「親子ふれあいフェスタ」などで一緒に活動できる機会を作っています。定型発達児との関わる場面を増やしたいと思います。
- ④父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか→今年度は「ことりの広場(おやの会)」を4回開催しました。講演等と一緒にすることで参加者を増やせるように継続行います。
- ⑤子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか→意見箱やLINEなどご利用いただき意見を下さい。また、送迎等のミスでご迷惑をおかけしております。今回、メイプルの導入で人的ミスを減らすよう対応していきます。
- ⑥非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか→年2回行っています。実際に村上消防にも入ってもらい対応しています。
- ⑦子どもは通所を楽しみにしているか→59%と厳しい意見でした。利用児みんなが楽しみに通えるような工夫を行っていきたいと思います。